### 求職者支援訓練コース案内

## 【12月開講】【実践コース】



# 【調理スタッフ(和食・洋食・介護食)養成科(短時間)】

訓練コース番号 5-07-40-002-14-0228 訓練実施機関名 株式会社ピタゴラス

訓練期間	令和7年12月2	3日(火)	~	令和8年5月22日(金)	土日祝日の	無				
訓練時間	9時30分	<b>1</b>	~	14時55分	訓練の有無	7ft				
訓練対象者の条件	特になし									
定員	30名 当訓練は、5名以上の受講申し込みがあれば訓練を実施します。									
求職者支援訓練 申込方法	①住所を管轄するハローワークにて就職相談を受けてください。 ②訓練受講が適切と認められた場合に受講申込書の交付を受け、必要事項を記入の上、募集期間内に ハローワークで受講申込手続きを行ってください。 ③ハローワークで受付された受講申込書を「受講申込書提出場所」へ持参または郵送により、提出ください。									

	令和	07年10月22日(水) ~	令和7年11月19日(水)	(注)					
募集期間	(注)受講申込みをするためには、ハローワークで複数回の相談を行うことが条件になります。このため、 11 月 18 日 ( 火 )までにハローワークで初回の相談を行う必要があります。 ※募集期間終了間際になると、ハローワークの受付窓口が大変混雑しますので、お早めの受講申込手続きをお勧めします。								
訓練実施施設の見学	可	見学可能日	令和7年11月7日(金)、10日(月)10:00~11:30 *上記日程以外でもご相談可能です。お気軽にお問い合わせください。						
受講申込書提出場所	〒814-0002 福岡県福岡市早良区西新四丁目7番10号西川ビル2階4号室 電話番号092-834-9113								
選考試験実施日		令和7年11月28日(金)	選考結果発送日	令和7年12月4日(木)					
選考試験実施場所	〒814-0002 福岡県福岡市早良区西新四丁目7番10号西川ビル2階4号室 電話番号092-834-9113								
選考方法		面接	持参する物	筆記用具					

訓練実施施設名	トータルスクールピタゴラス									
訓練実施施設の所在地	〒814-0002 福岡県福岡市早良区西新四丁目7番10号 西川ビル2階1号室									
電話番号(お問い合わせ先)	092-834-9113	お問い合わせ担当者	清水、只隈							
駐車場の有無、 台数及び料金	無 近隣有料パーキング有	最寄駅等	福岡市地下鉄空港線							
駐輪場の有無、 台数及び料金	無 近隣有料駐輪場有	双司机守	西新駅4B出口より徒歩1分							

#### 訓練施設PR欄(過去の訓練の実績、就職率、就職先、訓練の特徴等)



# 飲食店で

医療・福祉・ 介護の施設で





学校など 教育現場で

職場見学・企業実習中は訓練時間が 異なります。職場見学: 10:00~15:00 企業実習: 10:00~17:00,13:00~20:00

# ※食生活アドバイザー検定は本校での受験が可能です

飲食業界に就職したい方には魅力的な資格です。お気軽にお問い合わせください。

☎:092-834-9113(事務局まで)

※当訓練は募集締め切り時点で、5名以上の 受講申込みがあれば訓練を実施します。



調理経験のない方や自信のない方でも訓練講座修了時には、受講者の努力次第でスキルを習得することが出来ます。 調理分野の就職先は、レストランやホテル、カフェ、介護施設等多数あります。ベテランの講師陣の授業と就職へのサポートを行います。 訓練コース番号 5-07-40-002-14-0228

### 訓練カリキュラム

訓練実施機関名: 株式会社ピタゴラス

		訓練目標 仕上がり像) 飲食店、学校・病院・介護施設等の給食施設に必要な衛生管理を習得し、かつ調理の基本作業ができる。												
名称( 食生活アドバ						食定2級				)認定機関(	一般社団法	も 大FLAネットワーク	が協会 ) 🗸	任意受験
訓	訓練修了後に取得 できる資格 名称( サービス接遇			検定準	1級、2級	!			)認定機関(	公益財団法	法人実務技能検定t	協会 ) 🗸	任意受験	
				E者					)認定機関(	公益財団法	长人福岡市食品衛生	生協会 ) 🗸	任意受験	
	名称(					)認定機関( )							)	任意受験
		訓練概要	食品業	界における衛生管	プログログラス アンドログ アン								l	
			科目		科目の内容								訓練時間	
		入校式等			入校式・オリエンテーション(2H)、修了式(2H)									
		就職支援			履歴書・職務経歴書の書き方、ジョブ・カード作成方法、面接の受け方									15時間
		安全衛生			施設設備、安全点検・避難誘導法、火の元・電気等の安全管理方法、施設及び人の衛生管理									10時間
		食品衛生知語	戠		衛生法規、公衆衛生学、栄養学、食品学、食品衛生学									75時間
	学				調理理	<b>聖論、食</b>	文化理	論、介	護食知識					
						衆衛生	法規(	行政)に	に関する社会規	見範、衛生統計	、環境衛生、疫	病予防(感染症	の疾病)、	
1	科						食物起	因の律	す生上の危害(	衛生微生物、食	[中毒、腐敗、	食品添加物)、		
	•					予防σ	三原貝	川につい	ヽて、消毒法(=	手洗い、うがい、	消毒、マスク	着用)、保存方法		
						生(調	理従事	者の責	務)、ゴミの分	別方法、食品σ	)栄養素と健康	₹、栄養、		
					飲食業	まま ままれ まま まま まま こうしょ しょう しょう しょう しょう しょう しょう しょう しょう しょう	けるデ	ジタル	活用による効果	率化の事例				
					経済食物史(地域、民族、食文化の歴史)、食用価値、消化吸収の良否、食品の適正な取り扱い方法									
		衛生管理演習	習		調理前後の衛生管理、厨房掃除、棚卸、除菌、滅菌、殺菌、食中毒対策における溶液作成								25時間	
		調理器具の排	扱い方法	寅習	道具の準備作業、調理器具の取り扱い方法、包丁の持ち方・研ぎ方等基本的な扱い方、食材の計り方								10時間	
訓		食材選別演	演習			食材の見分け方、調理に合わせた選別の仕方								10時間
練		野菜調理演	習		各野菜の洗い方、各野菜の切り方・皮のむき方								25時間	
	実	魚調理演習			魚介類の仕分け、魚介類の水洗い、魚介類のおろし方、塩ふり							15時間		
内	~	肉調理演習			肉類下ごしらえ、食材選別・管理、適切な保存方法、肉以外の食材(鶏卵等)の扱い方								15時間	
容	技	和食調理演習	習		出汁の準備・ひき方、日本料理における切り方、和食のコツとポイント、五味五手法、和食料理、和食 介護調理方法							30時間		
	12	  洋食調理演習 	当		スープのとり方、ソース・香辛料の使い方、肉の部位に合わせた使い方、洋食料理、洋食介護調理方法								30時間	
		料飲サービス	ス演習		調理別テーブルセッティング及び配膳方法、料飲マナー								15時間	
		サービス接退	遇演習		顧客対応、顧客の出迎え・エスコート、予約受付、メニュー・サービス説明								10時間	
		総括演習			調理盛付、器・容器に合わせた盛付、添え物の効果的な使い方、役割演習、サービス全般							40時間		
		企業実習				実施した	はい	~	実施する					60時間
					【職場見学】 調理人に不可欠な衛生管理責任及び職業人としての心構えを体得する。 柳橋連合市場								5時間	
		唯书日宗 盛	+= / <del> </del> E∕	、職業人講話	【職業人講話】地域の飲食業界の雇用情勢等に関する現状 講師:株式会社ピタゴラス								5時間	
	4	<b>眼场兄子、</b> 啝·	场1个駅	、晀未入舑祜	【職業』	【職業人講話】食を取り巻く環境及び調理職業人としての心構え 講師:株式会社ピタゴラス								5時間
	į	訓練時間総合	計	400時間	学	:科	100	時間	実技	225時間	企業実習	60時間	職場見学等	15時間
		受講者の負担する費用			教科	教科書代 4,938円								
					その他( 作業衣(白衣) ) 6,100円 合計								11,038円	
					備考( 企業実習先及び職場見学先への交通費、衛生検査費が別途発 生します )							,		
		受講者が負担	旦する費	州の注意点						の連絡が無い ~3,000円程度)		書代(4,938円)は	負担していただ	きます。
		備考	*	金額は、すべて税	込みで	す。								

(注1) ハローワークで職業相談を受け、現在有する技能、知識等と労働市場の状況から判断して、就職するための職業 訓練を受講することが必要と判断された方に対して、次回の職業相談時に適切な訓練コースの受講申込書が交付 されます。(初回の相談時においては、受講申込書は交付されません。) 当該受講申込書を募集期間内に訓練実 施機関までご提出ください。



(注2) 求職者支援訓練を受講する方は、就職支援措置の実施に当たるハローワーク職員の指導又は指示に従うとともに、 自ら進んで、速やかに 職業に就くように努めなければなりません。